



聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo

2012(平成24)年度

学生募集要項

一般入試（3教科方式）

【 試験日 2012(平成24)年 2月1日(水) 】

〒150-8938 東京都渋谷区広尾4-3-1

TEL. : 03-3407-5811 (大学代表)

03-3407-5076 (学務事務部入学広報課直通)

FAX. : 03-3407-5929 (学務事務部入学広報課直通)

URL : <http://www.u-sacred-heart.ac.jp>

**一般入試(3教科方式)
成績優秀者奨学金**

一般入試(3教科方式)の受験者のうち入試成績が特に優秀な者で、本入学試験方式によって入学した者に、入学後4年間給付します。

(A) 授業料全額給付 奨学金

成績上位10名程度を目安として本学が認めた者に対し、授業料の全額(年額650,000円)を、4年間給付。

(B) 授業料半額給付 奨学金

成績上位50名(または5%)程度を目安として本学が認めた者に対し、授業料の半額(年額325,000円)を、4年間給付。(A)認定者除く)

(参考)【給付額】

年次ごとの給付予定額	4年間合計給付予定額
(A) 授業料全額給付 奨学金 650,000円 ※初年度納付金合計額の約47.0% ※2年次以降は年次ごとの納付金合計額の約67.0%	2,600,000円 ※4年間の学費等納付金合計額の約60.5%
(B) 授業料半額給付 奨学金 325,000円 ※初年度納付金合計額の約23.5% ※2年次以降は年次ごとの納付金合計額の約33.5%	1,300,000円 ※4年間の学費等納付金合計額の約30.3%

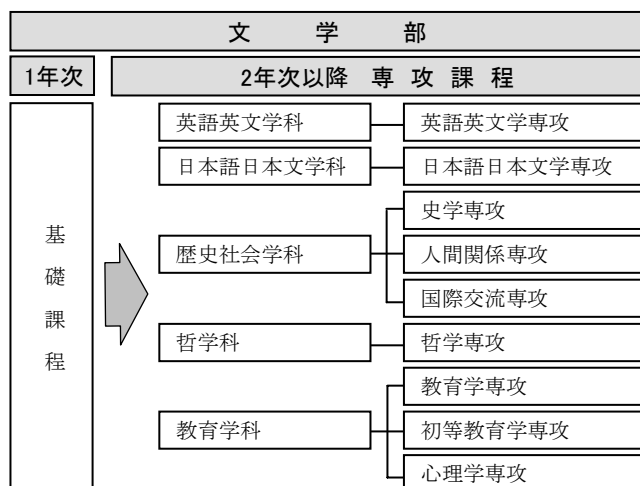
注1) 成績不良・懲戒処分の対象になった場合は途中で給付を打ち切ることがあります。また、途中で授業料が改定になった場合は給付額も改定いたします。

注2) 聖心女子大学奨学金または日本学生支援機構奨学金の奨学金(p.9奨学制度の項を参照)を併用可能。ただし、貸与額を最小限にとどめることが求められます。

募集人員

入学定員 450名
一般入試(3教科方式)による募集人員 250名

- (1) 文学部としての一括募集です。
- (2) 学科専攻別の進学決定は2年次進級の際に行います。



選抜方法

本学独自の学力試験の結果で選考を行います。

- ⇒ 試験教科・科目および時間割・配点 p.5参照
 - ⇒ 成績優秀者奨学金について p.1参照
- ※受験者のうち、成績上位約5%以内を目安に奨学金を給付する制度です。

出願資格・条件

次の条件を満たす女子。

- (1) 2012(平成24)年4月1日までに18歳に達する者。
- (2) 次の①～③のいずれかに該当する者。
 - ① 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。)を2012(平成24)年3月卒業見込みの者および卒業した者。
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を2012(平成24)年3月修了見込みの者および修了した者。
 - ③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者(次の(a)～(f))。
 - (a) 外国において、学校教育における12年の課程を2012(平成24)年3月までに修了見込みの者および修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (b) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2012(平成24)年3月修了見込みの者および修了した者。
 - (c) 文部科学大臣の指定した者。
 - (d) 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む。以下同じ。)に2012(平成24)年3月までに合格した者および合格見込みの者。
 - (e) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2012(平成24)年3月31日までに修了見込みの者。
 - (f) 本学において、個別の出願・入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

聖心女子大学では、必修科目等主要な授業科目の多くを、平日の第1時限から第5時限(9:00～18:20)に開講しています。土曜日と第5時限のみの履修では、卒業要件単位の全てを修得することはできませんので、出願にあたっては十分にご留意ください。

出願手続

以下のとおり、【入学検定料】を納入後、【提出書類】をとりまとめ、本学所定の封筒を使用して【出願期間】内に速達簡易書留郵便で提出してください。大学窓口受付(1月26日(木)実施)の場合は、本学所定の封筒に入れて持参してください。

【出願期間】 郵送受付 2012(平成24)年1月6日(金)～1月25日(水)
締切日消印有効。

大学窓口受付 2012(平成24)年1月26日(木)
受付時間 9:00～12:00, 13:00～17:00

【入学検定料】 35,000円

志願票と一連の本学所定の銀行振込用紙を使用し、必ず銀行の窓口にて振り込んでください。

【提出書類】

書類名	注意事項
(1) 入学志願票・受験票 (A・B票)	本学所定の用紙を使用してください。志願票・受験票の記入に際してはp.4「志願票記入・入学検定料納入の注意」を参照してください。
(2) 出身高等学校調査書 (注)	出願前3か月以内に作成されたもの。 ① 第3学年第2学期・後期までの成績および学習成績概評欄の記入されたもの。 ※厳封のまま提出すること。 ※出身高等学校が2期制の場合等で、高等学校第3学年後期の成績が記入された調査書を提出できない場合は、第3学年前期までの成績・諸活動が記入されたものを提出。 ② 高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格証明書と成績証明書を提出すること。また、免除科目がある場合は、その分の高等学校の調査書を提出すること。 合格見込者は、合格見込証明書および、免除科目がある場合はその分の高等学校の調査書を提出すること。
(3) 写真1枚	裏面に氏名を記入(裏面がシールの場合は氏名記入不要)し、志願票に貼付してください。 ※上半身のみで、たて4cm×よこ3cm。カラー・白黒ともに可。 出願前3か月以内に撮影したもの。
(4) 受験票送付用封筒 (1枚のみ提出)	本学所定の封筒に、本人の住所・氏名を記入し、「350円切手」を貼付してください。
(5) 宛名ラベル (1シートのみ提出)	本学所定の用紙を使用してください。 このラベルを使用して、審査結果を郵送するので、郵便物が確実に届くように楷書ではっきりと記入してください。

(注) 上表中(2)出身高等学校調査書については、一般入試(プレゼンテーション方式)にも出願する場合もそれぞれの試験別に提出してください。

【書類提出上の注意】

- (1) 提出された書類、入学検定料等は返還いたしません。
- (2) 出願書類・入学手続書類など本学に提出する書類は、すべて黒色の万年筆かボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入してください。
- (3) 氏名欄には、戸籍名を記入してください。
提出する書類の氏名で、戸籍名と記載が異なる書類がある場合は、その書類が本人のものであることを証明する書類(例えば戸籍抄本/個人事項証明書等)も併せて提出してください。

【個別の出願・入学資格審査の申請】

出願資格・条件の(2)-③-(f)の個別出願・入学資格審査を希望する者は、大学公式ホームページの入試・入学案内のページに掲載してある「個別出願・入学資格審査申請書/学歴記入用紙」をプリントアウトし記入して、12月16日(金)まで(消印有効)に入学広報課まで、封書にて郵送で提出してください。

【個人情報の利用について】

本学では、志願者に出願時に提出していただく個人情報および審査結果・審査内容を次の範囲で利用いたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 入学試験・審査の実施、およびこれらについて伝達事項がある場合や出願時に提出された書類の確認などの連絡。
- (2) 本人への審査結果の通知、および入学式・入学後の案内の送付や連絡。
- (3) 入学後の学籍、クラス編成、奨学金申請者リスト等の作成。

【身体障害等で、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする場合】

出願2か月前頃までに、受験方法等について入学広報課にお問い合わせください。また、出願後の不慮の事故等のため、受験に際して特別な配慮が必要となった方は、速やかに入学広報課にご連絡ください。

【受験票の送付】

提出された受験票送付用封筒で順次発送します。試験日の3日前までに受験票が届かない場合は、必ず入学広報課へお問い合わせください。

【志願票の記入】

- (1) 「地理歴史」の選択受験科目によって、志願票・受験票が異なります。日本史B受験者は橙色の用紙、世界史B受験者は青色の用紙を使用してください。
- (2) A・B票は太枠の中のみ記入してください。
- (3) A票の出身高校コード記入欄は、別冊の全国高等学校等コード表により記入してください。外国の学校出身者および高等学校卒業程度認定試験合格者も同コード表により記入してください。
- (4) 志願票の※印欄は、必ず該当項目に○をつけてください。
 - ① A票 出身高校の設置別
 - ② 〃 卒業年度の卒業区分
 - ③ 〃 選択科目の外国語
 - ④ B票 選択科目の外国語
- (5) A票とB票には試験の年度を記入する欄があります。必ず記入してください。

【入学検定料の納入】

- (1) 志願票と一連になっている本学所定の振込依頼書を使用し、最寄りの銀行から電信扱いで、出願期間内に振り込んでください。
郵便局からの振り込みはできません。振込手数料はご本人負担です。
ただし、大学窓口受付(1月26日(木)実施)の場合は、提出書類と共に現金で大学へ直接納入することもできます。
- (2) 志願票(A・B・C・D票)の必要事項をすべて記入のうえ、切り離さずに銀行の窓口へ提出してください。
- (3) 銀行窓口ではD票だけが取られ、A・B・C票が返却されます。
- (4) 銀行窓口でA・B・C票を受け取ったら、各票にある収納印(3箇所)の場所にすべて銀行の印があることを確認してください。
- (5) 振込金(兼手数料)受取書(C票)は本人が保管し、A・B票の2票は切り離さずに、他の志願書類と一緒に提出してください。

学力試験

詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。

【試験日】 2012(平成24)年 2月1日(水)

(1) 試験教科・科目および時間割・配点

教科	科目	時間割	時間	配点
国語	「国語総合・現代文・古典」(ただし漢文を除く)	10:00～ 11:20	80分	100点
外国語	「英語I・英語II・リーディング・ライティング」、 「フランス語」 から1科目選択	12:30～ 13:50	80分	150点
地理歴史	「世界史B」、「日本史B」 から1科目選択	14:30～ 15:50	80分	100点

(2) 試験場 本学キャンパス

受験上の注意

詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。

- (1) 試験場(試験が実施される建物)の開場時間は、午前8時30分です。
当日は時間に十分な余裕を持ち、午前9時30分までに各自の受験番号の席に着席してください。
- (2) 試験当日、試験場では受験票を常に携行してください。昼休みなどに試験場を出る場合も、必ず受験票を携帯してください。再入場の際に、受験票の提示を求めます。
- (3) 受験番号により試験場入口が異なります。当日の学内掲示によって受験番号別の入口を確認し、指定された入口より試験場に入ってください。
万一受験票を忘れてたり紛失した場合は、試験場入口の受付でその旨を告げ、仮受験票の交付を受けてから試験場に入場してください。
- (4) 遅刻は試験開始後20分まで認められますが、それ以降は理由の如何にかかわらず試験場に入場することはできません。
ただし、東京メトロ日比谷線、JR山手線の遅延による遅刻の場合には受験を認めます。その他の首都圏の主要な公共交通機関の遅延による遅刻の場合も特別に受験を認めることがありますので、遅延証明書等を持参し試験場受付に申し出てください。
- (5) アラームや時報機能のついた時計は、試験場に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。
また、携帯電話や音の出る機器は、試験場に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので十分注意してください。これらは、休憩時間等でも試験場建物内では使用できません。
なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- (6) 試験室に入室したら、受験番号で指定された席に着席し、受験票を机の上の受験番号札が入っているビニールケースに入れてください。
全ての試験終了後、各自受験票をはずして持ち帰ってください。受験票は、試験終了後も入学手続終了まで大切に保管してください。
- (7) 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「黒色の鉛筆・シャープペンシル」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）」、「時計(辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く。）」、「眼鏡」「ハンカチ」「ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）」「目薬」です。

これ以外の所持品を置いてはいけません。和歌・格言・英文等が印刷されているものは使用できません。

- (8) 「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。「座布団」「ひざ掛け」の使用を希望する方は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
- (9) 試験室内では、試験監督者の指示に従ってください。各科目の試験開始15分前には、各自の指定された席で試験開始を待ってください。
- (10) ブザーが鳴って、監督者の「始め」の合図で試験が開始されます。最初に問題用紙の表紙と解答用紙の各ページの受験番号欄に自分の受験番号を記入してください。受験番号欄に受験番号以外のこと、その他の部分に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校名等)を記入すると失格となりますので注意してください。
- (11) その科目の試験が終了するまで試験室の外へは出られません。ただし、気分が悪くなったり困ったことがあれば、手をあげてください。
- (12) 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。
- (13) 監督者の「やめ」の合図があったら解答をやめ、筆記用具を置いてください。
- (14) 試験室は暖房設備を完備していますので、試験室内で厚着をする必要はありません。英文字や地図等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (15) 荷物は足元に置き、各自の責任で管理してください。特に貴重品は各自で責任を持って管理してください。
- (16) 昼食は各自の席でおとりください。試験当日は学生食堂ならびに自動販売機は利用できませんので、昼食・飲物等はあらかじめ受験生自身をご持参ください。
- (17) 付添人は、指定された場所以外には入場できません。受験生が必要とする昼食・医薬品などは受験生自身が携帯してください。受験生または付添人への呼び出し連絡は、緊急の場合を除き行いません。
- (18) 受験生のための、宿泊施設の斡旋はしていません。試験前日までキャンパスの下見を認めています。ただし、建物内に立ち入ることはできません。また、学内へ車の乗り入れ、駐車はできません。
- (19) 出願後の不慮の事故等のため、受験に際して特別な配慮が必要となった方は、速やかに入学広報課にご連絡ください。

新型インフルエンザ等の感染症や、天候、交通機関などの大幅な乱れなどによる試験スケジュールの変更が生じた場合は、本学ホームページの緊急連絡の部分で通知しますのでご注意ください。

<http://www.u-sacred-heart.ac.jp> (パソコン版・携帯版共通)

結果発表

【結果発表日】 2012(平成24)年 2月6日(月)

- (1) 審査結果は、受験者個人宛に速達郵便で発送します。
結果発表日から3日後までに郵便が未着の場合は入学広報課にご連絡ください。
- (2) 正式な審査結果は郵送によるものとしますが、受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として「電話(音声) およびインターネットによる結果照会システム」にて結果を確認することができます。
照会期日：2月6日(月) 午前10時より3日間
- (3) 結果発表の方法の詳細につきましては、試験日にお知らせいたします。
- (4) 電話等による合否の問い合わせには、事情の如何にかかわらず応じられませんのでご了承ください。
- (5) 試験当日の本学周辺における私設の合否通知電報、電話等については、本学の関知するところではありません。

入学手続

入学手続については以下を参考にしてください。入学手続の方法および詳細は、合格通知とともに送付いたします。

(注) 入学登録料・授業料等納付金の金額は、2012(平成24)年度以降は未定のため、2011(平成23)年度のコレを記載してあります。

合格者は、納付金を期限までに納入(本学所定用紙による銀行振込)し、入学手続書類を郵送により提出してください。

入学手続を完了した者には入学を許可し、入学許可書を発行します。

第1回入学手続 (入学登録料振込手続)

納付期限までに入学登録料を納入することにより完了します。

第1回入学手続 納付期限	第1回入学手続 納付額
2012(平成24)年 2月9日(木)	入学登録料 350,000円

- (1) 銀行振込の際は、必ず入学手続書類に同封の本学所定の入学登録料振込用紙を使用してください。
- (2) 取扱銀行の収納印日付が上記期限を過ぎたものは、無効となりますので注意してください。
- (3) 第1回入学手続の入学登録料納入時に、後記の第2回入学手続時の納付金を同時に振り込むことも可能です。

第2回入学手続 (授業料等の納付および入学手続書類送付手続)

納付期限までに授業料等納付金を納入するとともに、提出書類をとりまとめ速達簡易書留郵便で提出してください。(締切日消印有効)

【授業料等納付金】

第2回入学手続 納付期限	第2回入学手続 納付額
2012(平成24)年 3月6日(火)	全納の場合 1,035,000円 分納の場合 525,000円 (内訳は次項参照)

【提出書類一覧】

書類名	注意事項
(1) 入学登録料振込金領収証控	本学所定の用紙で、銀行の収納印のあるもの。
(2) 授業料等振込金領収証控	本学所定の用紙で、銀行の収納印のあるもの。
(3) 入学誓約書	本学所定の用紙を使用してください。
(4) 住民票	提出書類記載事項の確認のために使用します。 ①本人記載部分のみ必要(本籍および筆頭者、世帯主および続柄は不要)。 ②外国人の場合は登録原票記載事項証明書。
(5) 学生証・通学証明書作成依頼書	本学所定の用紙を使用してください。
(6) 写真1枚	学生証用写真提出台紙に貼付してください。 上半身のみで、たて4cm×よこ3cm。 カラー・白黒ともに可。
(7) 高等学校卒業証明書 (出願時に、卒業見込みだった方のみ。既卒だった方は提出不要です。)	通常、高等学校の卒業式以降に受け取ることができる書類です。入学手続き時においても卒業見込みの方は、卒業後、別便にて、直ちに入学広報課宛郵送してください(3月末日までに必着)。
(8) 入学許可書送付用封筒	本学所定の封筒に、本人の住所・氏名を記入し、「350円切手」を貼付してください。
(9) 修学支援願	疾病・負傷や身体障害等のために修学に際して特別な配慮を希望される方の場合、受験時の特別措置の申し出および入学手続き書類とは別に学生生活課へ提出が必要です。本学ホームページの「入試・入学案内」→「修学支援願」をお読みください。

【授業料等納付金の内訳】

全納の場合	分納の場合
授業料等納付金 ① 授業料 650,000円 ② 施設設備費 265,000円 ③ 諸費 90,000円 ④ 特別費 30,000円	授業料等納付金 ① 授業料 325,000円 ② 施設設備費 140,000円 ③ 諸費 45,000円 ④ 特別費 15,000円
納付金額合計 1,035,000円	前期納付金額合計 525,000円

- 入学登録料は入学年次のみです。
- 上表の授業料等納付金は、前期・後期とに分納することが可能です。納付金を分納にした場合、後期の納付金額は510,000円で、期限は9月上旬となります。
- 上表の授業料等納付金は2年次以降、②施設設備費が200,000円(年間)となります。なお、③諸費には図書費、光熱水費、維持費等の費用を含み、④特別費は国庫補助金が目標額(經常経費の1/2)に達するまでの過渡的な措置です。
- 納付金は、在学期間中に改定される場合があります。
- 提出された書類・納付金等は、どのような理由があっても返還いたしません。
- 本学在学生在が上記納付金以外に、納付が必要な費用があります。2011(平成23)年度の場合を例に示すと、次のとおりです。

費用内訳	対象者	金額
教育実習諸費	教育実習登録者	3年次 中・高 28,000円 小・幼 32,000円
介護等体験費	小・中教員免許状取得希望者	2年次 13,500円
実験実習費	心理学専攻生	2年次から年次毎15,000円
博物館実習費	博物館学芸員課程履修者	4年次 20,000円
学生会費 ※	全員	1年次～3年次 年次毎5,500円 4年次 34,500円
卒業費	4年次生全員	4年次 20,000円

※学生会とは、学生自身によって運営される組織で、学生生活を向上するための活動を行っています。入学後、本学学生は全員学生会会員となり、学生会費の納入が学生会規約により義務付けられています。学生会費のうち、4年次の会費には年会費、YEAR BOOK個人写真撮影費・記念品・謝恩会・大学への記念品等の費用が含まれています。(表中の金額は年によって多少の増減があります。)

- (7) 本学指定制服上下を、入学式までに指定業者で用意してください。
制服仕立費用は2011(平成23)年度の例で約39,000円です。
- (8) 入学後、教育研究施設設備充実のため寄付をお願いします。(任意)
- (9) 入学後、聖心女子大学協力会(父母後援会)への入会をお願いします。(任意)
協力会費50,000円(入会金30,000円、年会費20,000円)
- (10) 入学手続を済ませた後に入学を辞退する場合には、2012(平成24)年3月末日まで(必着)に、本学所定の入学辞退届を使用して申し出てください。
2012(平成24)年3月末日までに本学所定の入学辞退届を受け付けた場合のみ、入学登録料を除く授業料等納付金を返還します。
(入学辞退届は、入学広報課にありますのでご請求ください。)

学 寮

遠隔地出身の学生のために学寮があります。
詳細については、学寮部まで文書または電話(学寮代表 03-3499-5865)でお問い合わせください。学寮の定員の関係で希望者全員が入寮できない場合は先着順となりますので、合格通知を受けた方は、できるだけ早めに連絡を取ってください。

奨学制度

東日本大震災で被災された新入学生への学費支援措置

被災された方々と地域に心からのお見舞いととも、一刻も早い回復をお祈り申し上げます。聖心女子大学では被災された受験生の勉学機会の確保のため、学費支援措置を講じます。対象者は「災害救助法適用地域」の世帯の2012(平成24)年度の新入学生で、住居に影響があった場合と、学費等の納入者(保護者等)の収入に影響があった場合です。被災の程度により、学費等納付金相当額以内、もしくは半額以内の支援の2種類があります。申請内容により、罹災証明書、所得に関する証明書が必要です。詳しくは大学ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。

※上記の措置を超えて支援が必要な場合や、基準に該当しないために支援の対象とならない方についても本学奨学金(貸与)や「日本学生支援機構」緊急採用・応急採用奨学金制度が利用可能となることもありますのでお問合せください。

本学では、経済的理由等により奨学金を必要とする一般入試(3教科方式)での入学者に対して次の奨学制度があります。希望者は入学後に申請(次の(1)は結果通知時に認定された者のみ)してください。いずれも人数に制限があり、書類および面接による選考(選考基準：学力・家計等)があります。

多くの希望者が利用できるよう、原則として奨学制度の併用は認めていません(ただし、採用後に一方を辞退可能)。なお、外国籍で在留資格が「留学」の入学者には、これ以外の奨学制度があります。

- (1) 聖心女子大学一般入試(3教科方式)成績優秀者奨学金(給付)
一般入試(3教科方式)の合格者のうち入試成績が特に優秀な者に、入学後4年間給付します。(p.1参照)

- (2) 聖心女子大学奨学金(貸与—無利子)
 授業料の全額(2～4年次生・年額650,000円)または一部(新生・新編入生・年額325,000円)を1年間貸与します。毎年出願できます。
- (3) 聖心女子大学聖マグダレナ・ソフィア・バラ賞特別奨学金(給付)
 学部における学業成績が所定の基準を満たす成績優秀、かつ本学の理念にふさわしい2・3年次生3名に500,000円を給付します。
- (4) 宮代会特別奨学金(同窓会給付)
 成績優秀な4年次生3名(3年次に申込み)に500,000円を給付します。
- (5) エリザベス・ブリット基金奨学金(同窓会給付)
 貸与奨学金を希望する学生で、経済的理由により特に奨学金が必要であると認められ、かつ学部における学業成績が所定の基準を満たす2～4年次生(新編入生を除く)2名に当該年度の授業料相当額を給付します。
- (6) 日本学生支援機構奨学金(貸与)
 種類は利子の有無によって次のとおり2種類あり、第一種と第二種を併せて借りることもできます。2011(平成23)年度採用者貸与額は次のとおりです。(参考)

第一種 無利子	自宅通学者	自宅外通学者
	月額 30,000円、54,000円 の中から選択する	月額 30,000円、64,000円 の中から選択する
第二種 有利子(在学中無利子)	月額 30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円 の中から選択する	

※日本学生支援機構からの人数の割り当てにより募集します。

※その他に、家計が急変した場合(家計を支えている者の失職・破産・会社の倒産・病気・死亡など)、当該事由発生時からおおむね1年以内であれば申し込むことができる、緊急・応急採用もあります。

(7) その他の奨学制度

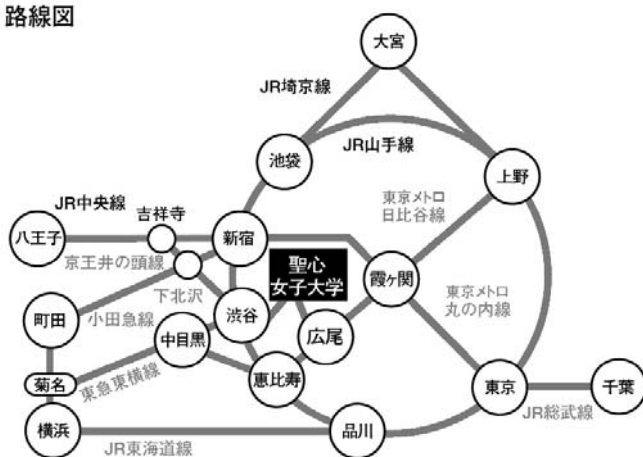
地方公共団体、民間育英団体の奨学制度には、大学を通じての募集と、各団体独自の募集があります。あらかじめ当該地域の教育委員会に問い合わせてください。

【配達記録郵便について】 2009年2月28日をもって配達記録郵便が廃止されました。本学の出願書類および入学手続の際に使用する封筒は全て本学で「簡易書留」に訂正いたしましたが、万一訂正漏れの封筒が混在していましたら、「簡易書留」にご訂正いただき、簡易書留郵便にてご送付ください。

聖心女子大学

〒150-8938 東京都渋谷区広尾4-3-1 TEL. : 03-3407-5811(大学代表)
TEL. : 03-3407-5076(学務事務部入学広報課直通)
FAX. : 03-3407-5929(学務事務部入学広報課直通)
E-mail : goukaku@u-sacred-heart.ac.jp(学務事務部入学広報課)
ホームページURL : <http://www.u-sacred-heart.ac.jp> (パソコン・携帯電話共通)

路線図



周辺案内図



- ◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」(2番「天現寺橋方面(聖心女子大学)」出口)下車 広尾商店街(散歩通り)を通り 徒歩約3分
- ◆JR渋谷駅東口または恵比寿駅より都バス「日赤医療センター前」行、終点「日赤医療センター前」下車 徒歩約3分
- ◆JR品川駅より都バス「新宿駅西口」行「広尾橋」下車 徒歩約4分
- ◆JR目黒駅より都バス「千駄ヶ谷駅」、「新橋駅」行「広尾橋」下車 徒歩約4分